# 中小企業あきた

1 平成23年度 『中央会重点事業のあらまし』 1   2 首都圏攻略プロデュース事業対象事業者募集! 3   『首都圏で売れる商品の開発、販売促進を支援します』 3   3 平成23年度 秋田県産業労働部の重点施策 4	6
○中小企業組合等支援施策情報	JUNE
○景況レポート4月分 7 アラカルト 9	2011
○組合相談コーナー	



# 平成23年度

# 『中央会重点事業のあらまし』

本会では、今年度、「頼られ・役立つ中央会」を目指し、以下を基本方針として事業を展開します。

- 1 中央会活動ビジョンの基本理念である「強い組合・強い企業づくり」の更なる推進
- 2 時代や環境の変化に即応した組合員が抱える課題や要望への対応
- 3 会員組合のニーズに即したきめ細やかで弾力的な事業等の展開

本号では、6月3日に開催される本会通常総会提出議案の本年度事業計画の中から、主な事業の概要をご紹介します。

# Ⅰ 受託事業(全国中小企業団体中央会・新規事業)

# ■農商工連携等人材育成事業「農商工連携人材育成スクール」

# 『あなたの力で秋田を売り込め!』【受講者募集中】

本会では、付加価値型産業への脱却を現場から支援できるーディネーター役や売れる商品づくりを進められる人材を育成することを目的に、「農商工連携人材育成スクール」を実施します。

○研修の主な講師及びプロフィールのご紹介



#### 竹下塾 代表 竹下 こう也氏

【プロフィール】元ジャパネットたかた カタログ・インターネット課統括部長、TV制作課統括部長。在職前96億円の年商が退職時2006年には1,000億円を突破。経営トップとともにメディアミックス通信販売の「礎」を担ってきた。現在は、マルチメディア販売促進コンサルタント「竹下塾」代表として、農商工漁連携事業化、通信販売各社と地方事業者とのマッチングのコーディネート等を中心に活躍中。



#### 株式会社FMS綜合研究所 代表取締役 三輪 宏子氏

【プロフィール】(㈱西武百貨店商品開発室を経て独立、コンサルタントとして商品開発等の活動を展開。98年、伊藤忠商事㈱生鮮流通部青果流通課企画コーディネーター。一貫して21世紀の青果流通のあり方を訴求。03年、宮城県産業経済部食産業・商業振興課の食産業振興専門監に。05年11月から株式会社FMS綜合研究所代表取締役社長。

- **○開催期間** 平成23年6月16日休~12月19日(月)
- ○受講対象者 中小企業者、農林漁業者、関係団体、支援機関、行政等幅広く募集します。
- ○受 講 料 無料
- ○お申し込み・お問い合わせ先

本会 事業振興部工業振興課 ☎018-863-8701

事業の詳細は、本会ホームページをご覧下さい。 http://www.chuokai-akita.or.jp



# Ⅱ 会員組合、組合員企業のニーズに即した事業

# 1 組合活力向上事業〜組合が抱える課題解決を支援〜

組合及び組合員企業が抱えている課題等について、必要に応じて専門家とともに集中的な支援 を行いながらその課題解決を図り、組合活力の向上に結びつけます。

# 2 高齢化社会対応懇談会(新規事業)

昔ながらの「御用聞き」を新しいビジネスとして見直し、異業種の小売店が協力することで、高齢者の生活の安全を守り、日常の買い物が不自由な、いわゆる「買い物弱者」に対する買い物の利便性の向上を図る等の複合型サービス提供の可能性を模索します。

#### 3 地区別組合代表者懇談会

業種·業態の垣根を越えた地域別課題の解決のため県内7会場において全8回(秋田市は2回)の 懇談会を開催し、今後の中央会活動に反映するとともに、関係機関に対し建議・陳情を行います。



【組合活力向上事業 秋田県山林種苗協同組合】



【地区別組合代表者懇談会:秋田会場(工業)】

昨年度の実施事業の様子

#### 4 青年部研究会事業

若手経営者の人材育成を図ることを目的に、行動力のある組合青年部に対し、経営方法や技術に関する知識等を習得するための研究会を実施します。

#### 5 首都圏攻略プロデュース事業

「秋田県産の米粉」ほか、県産農林水産物を原料とした本県を代表する新商品開発・改良を推進するとともに、「あきた食品振興プラザ」と連携し、県内加工食品の首都圏への積極的な販売促進により、県内食品製造業界の活性化を図ります。

## 6 グループ創業バックアップ事業

県内において仲間と共同経営を実施している任意グループや共同での創業を考えている人を対象に、協同組合や企業組合等の組合制度を活用した創業の促進を図るため、創業塾の開催や事業計画作成支援を行います。

## 7 ポイントカード組合活性化事業(新規事業)

ポイントカードを更に機能的に活用し、生活者支援へ繋がるような活動について、先進事例と 参加者の懇談を実施し、ポイント売上高の確保の方法について検討します。

#### 8 地域活力パワーアップ事業(新規事業)

県内の農産加工グループの課題である販路開拓のノウハウの習得に加え未整備である事業体制の構築支援を図りながら、産業競争力の強化と地域経済の活性化を目的に実施します。